



幼い子の詩集パタポン 1

田中和雄 編
島田光雄 画

童話屋 2002年 1250円

日本と世界の詩を集めた子どものための詩集です。「子どもたちと一緒に、うたって、よんで、遊んでください」とまえがきにあるように、「赤蜻蛉」「ちちんぷいぷい」など、やさしくてすぐ口ずさめるような短い詩がおさめられています。シリーズは2巻まであります。

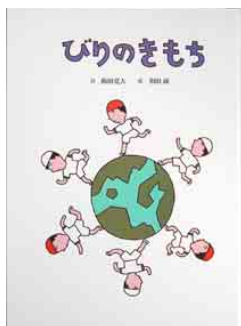


てんぷらぴりぴり

まど・みちお 著
杉田豊 画

大日本図書 1968年 777円

「ほら おかあさんが ことしも また てんぷらぴりぴり あげだした」と、シソの実をてんぷらにする様子をうたった「てんぷらぴりぴり」など、29編がおさめられています。石ころ、スイカのたね、しゃぼん玉など、子ども達に身近なものが豊かにいきいきとうたわれています。



びりのきもち

阪田寛夫 詩
和田誠 絵

童話館出版 1998年 1400円

「どうしておなかがへるのかな けんかをするとなるのかな」の「おなかのへるうた」や、「サッチャんはねサチコって いうんだ ほんとうはね」の「サッチャん」など、17編の詩がおさめられています。友だちや家族、学校など日常のことを題材に、子どもの気持ちそのままに話し言葉で綴られています。